「わが図書館ならではの本！！」
～熊毛支部　西之表市立図書館～

西之表市立図書館では「郷土資料室」を設けており、種子島の歴史や自然、文芸等の資料を約 4,800 冊収集しています。特に鉄砲伝来や西之表市出身のジャーナリスト、西村天囚に関する資料は充実しています。

現在は劣化が進んだ資料もあるため、要事前申し込みの閉架書庫になっております。



【西村天囚の資料】

わが図書館ならではの資料として大型紙芝居『たねがしまのおんなとのさま松寿院』と『せいりんさま』をご紹介します。これらは種子島出身の方から寄贈していただいたもので、縦50ｃｍ、横65ｃｍもあり、迫力の画面と手描きのイラストが美しい紙芝居です。

『たねがしまのおんなとのさま松寿院』は種子島家23代種子島久道夫人・松寿院が女殿様になり、島民の為に様々な事業を行った話で、『せいりんさま』は種子島家19代種子島久基がカライモを日本に広めた話が描かれています。

この紙芝居は小学校のお話会や老人クラブ、地域のイベントなどに貸出しています。



大型紙芝居『たねがしまのおんなとのさま松寿院』と『せいりんさま』